

商工観光労働企業委員会 県内所管事務調査の概要

【令和2年10月26日（月）】

◆調査箇所：中津市日ノ出町商店街 秘密基地中津（中津市島田）

<概要>

中津市中心市街地及び中心部商店街の活性化を目的に、中津商工会議所青年部構成員により設立された（株）CREATIVE BASE NAKATSUは、県の補助金を活用して商店街内の空き店舗を改修し、新たな拠点「秘密基地 中津」を整備した。1階はカフェ、2階はコワーキングスペース、3階はシェアオフィスで、様々な人と交流できる拠点となっており、イベント開催やスタートアップ支援の相談なども実施している。

「中津創生塾」を通じて、受講者による商店街での起業や同業種・異業種連携の促進、人材・コミュニティの育成も行っている。

<主な質疑等>

- ・運営状況について
- ・新型コロナウイルス感染症による影響について
- ・中津市商店街における世代間の関係について



◆調査箇所：和傘工房 朱夏（中津市鷹匠町）

<概要>

和傘工房 朱夏は、城下町中津のシンボルである和傘工芸の伝統を復活させるため、有志で朱夏の会を結成し、明治中期建築の家屋を改造して和傘の製造を始めた。

蛇の目傘や日傘に加え、和傘をアレンジしたランプシェードや和傘あんどん、ディスプレイ和傘など、ホテル、旅館、イベント用での使用も可能な新しいオリジナル作品にも挑戦している。

<主な質疑等>

- ・和傘の技術を取り巻く状況について



◆調査箇所：トクソー技研株式会社（宇佐市大根川）

<概要>

トクソー技研株式会社は、介護保険福祉用具の貸与や医療機器製造の開発・販売を行っている。

A L S患者との出会いから徳永装器研究所を立ち上げ、医療機器等の販売を開始した。世界初の24時間自動痰吸引器「アモレスU1」や、電気を使わずにカフ圧の自動調整が可能な世界初のカフ圧自動調整器「カフキーパー」などの実用的な医療機器の開発などもあり、世界的医療機器展MEDICA（ドイツ）への出展も果たした。

現在は、新型コロナウイルス感染症に対応するため、汚染空気の収集・浄化・殺菌が可能となるHEPAフィルタを使った陰圧装置「ヴィンキット」を開発中である。

<主な質疑等>

- ・販路開拓に係る営業活動について
- ・商工会議所などの他団体との連携について
- ・機器の普及率について



◆調査箇所：豊後高田観光まちづくり株式会社（豊後高田市新町）

<概要>

豊後高田観光まちづくり株式会社は、豊後高田市などから出資を受けており、民間的手法を活用して地域振興に寄与する各種観光事業を展開している。

広域観光の推進や昭和の町の振興、着地型旅行商品の企画などを行っており、収益を観光施設の整備等に投資し、市全体の持続可能な観光地経営を図っている。

昭和の町の観光入込客数は、令和元年には40万人を記録したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、特に団体インバウンド客では3～9月の前年同月比が0%となっており、団体客全体は大幅に減少した。

今後の対策としては、福岡・大分をメインとした国内誘客の促進やWeb商談会の活用、国交付金の活用によるリブランディングなどを行い、平日客の獲得と商店街の振興に力を入れていく方向である。



【令和2年10月27日（火）】

◆調査箇所：天ヶ瀬温泉旅館組合（日田市天瀬町）

<概要>

今年7月の豪雨災害により甚大な被害を受けた天ヶ瀬温泉地域について、被災現場の視察及び天ヶ瀬温泉旅館組合との意見交換を実施した。

天ヶ瀬温泉旅館組合及び関係者より説明を受けながら、玖珠川流域の被災した温泉旅館やカフェなどの施設を見学し、天瀬振興局で現状や今後の展望などについて、意見交換を行った。



<主な質疑等>

- ・ 玖珠川の改修計画について
- ・ 補助金の申請状況について